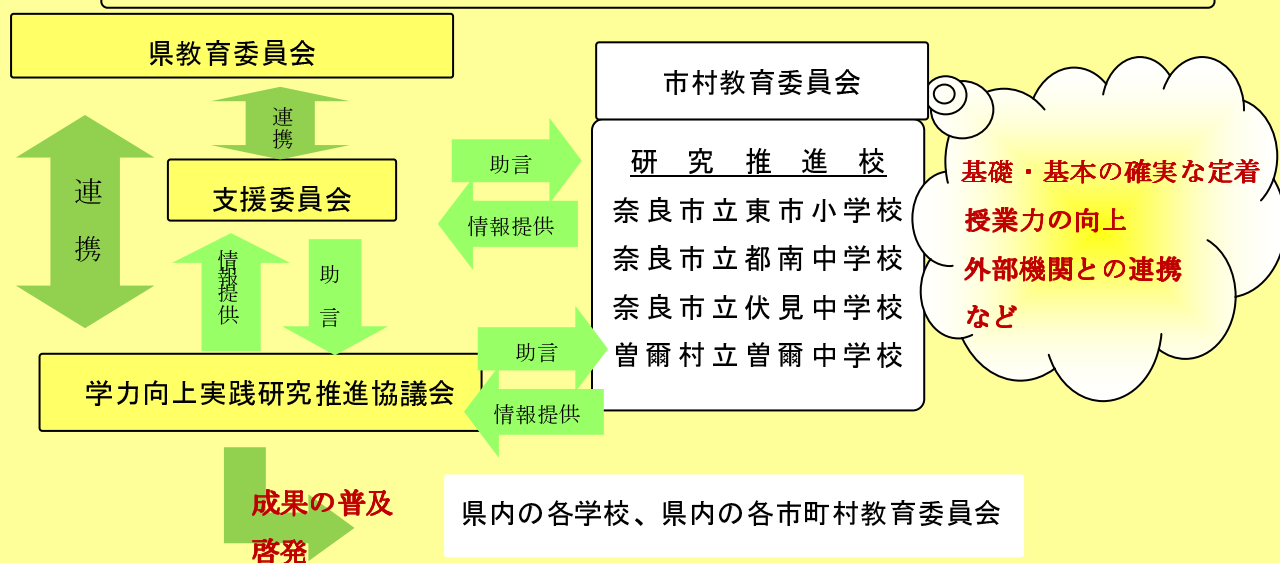


(2) 学力向上実践研究推進事業概要

確かな学力の育成

児童生徒に基礎的・基本的な知識及び技能を習得させ、課題解決に必要な思考力、判断力、表現力等を育み、主体的に学習に取り組む態度を養うことを目指す。



事業趣旨

新学習指導要領の円滑な実施に向け、教育委員会、学校が連携・協力し、地域の実情や課題を踏まえ、児童生徒に基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力を育むとともに、主体的に学習に取り組む態度を養うための実践研究を推進する必要がある。

本事業はこうした実践研究を推進するため、「学力向上実践研究推進協議会」のもと、学力向上実践研究推進校として4校を指定し実践研究を進めるとともに、その研究成果の普及を図る。

事業の内容

県教育委員会は、「学力向上実践研究推進協議会」を設置し、推進地域や学力向上実践研究推進校の実情や課題に応じて、学校における学力向上のための具体的な手立てや、地域や家庭と連携して取り組む児童生徒の学習意欲の向上や学習習慣の確立のための方策等について研究協議を行い、学力向上実践研究推進校及び市村教育委員会と共同で取り組む実践研究を実施する。

「学力向上実践研究推進協議会」は、県教育委員会、学校、学識経験者より構成し、実践研究の総括及び成果の普及を行う。

委託期間

平成22年5月20日～平成23年3月31日

学力向上実践研究の概要

1. 研究推進校、推進地域の課題

学力	生活	家庭・地域
<ul style="list-style-type: none"> ・基礎学力が定着していない。 ・指導方法の工夫が見られない。 ・基礎的・基本的な知識・技能を活用する授業が十分でない。 ・教員の研修機会を充実すること。 <p style="text-align: right;">など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習規律が不十分である。 ・基本的な生活習慣が確立されていない。 ・学び合える集団に高まっていない。 ・自分に自信がもてない児童生徒が多い。 <p style="text-align: right;">など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習が不十分である。 ・家庭での過ごし方に課題がある。 ・地域や外部機関との連携が十分でない。 ・地域への学校の取組を発信すること。 <p style="text-align: right;">など</p>

2. 課題に即した具体的な取組

県教育委員会

教育課程説明会の実施	<ul style="list-style-type: none"> ○小・中学校（管理職対象）教育課程説明会の開催 ○小学校教育課程研究集会の開催 ○中学校教育課程説明会の開催
学力向上実践研究推進協議会の設置	<ul style="list-style-type: none"> ○各研究推進校の取組の支援 ○各研究推進校の実践研究の成果等の検証 ○各研究推進校の実践研究の成果を普及する方法の検討
実践研究の実施	<ul style="list-style-type: none"> ○研究推進校への指導主事派遣 ○授業研究等実践研究の推進
研究発表会（授業公開及び講演会）の実施	<ul style="list-style-type: none"> ○授業公開および研究発表 ○分かる授業展開、学力向上に向けた学校づくりについての講演会の開催
奈良県学力向上フォーラムの開催	<ul style="list-style-type: none"> ○全国学力・学習状況調査の結果分析の報告 ○研究推進校による研究発表 ○学校改善、国語科の授業改善、算数科の授業改善分科会の実施
実践研究成果の普及	<ul style="list-style-type: none"> ○確かな学力の育成に係る実践研究報告書ダイジェスト版（リーフレット）の作成・配付 ○確かな学力の育成に係る実践研究報告書の作成・配付
推進地区	<ul style="list-style-type: none"> ○全国学力・学習状況調査の結果の分析 ○教員の研修機会を広げるための「イブニング研修」や授業力アップのための「小学校教師力養成講座」「授業力UP～おいしい国語の作り方～研修講座」等の実施 ○地域が企画する行事に幼・小・中学校が連携して参加 ○各研究推進校の取組の支援
奈良市	

曾爾村

- 国立曾爾青少年自然の家や奈良教育大学などの外部機関との連携
- 村内人材バンクの活用
- ケーブルテレビや村広報誌等で学校の諸活動を発信
- 学力向上合宿等、推進校の取組の支援

研究推進校

奈良市立東市小学校

研究主題

子どもが主体的に学び、確かな学力を付けていくために
～基礎・基本の確実な定着を目指して～

- 「学習規律チェック表」「東市っ子の学校生活」などを活用した学習規律の確立を目指した取組
- 分かる授業を目指した算数科の授業スタイルの確立、指導方法の工夫
- 基礎学力の定着に向けた取組
- 「家庭学習の手引き」、学校だよりを活用した家庭教育支援、基本的な生活習慣の確立を目指した「生活記録票」の活用
- 休み時間、放課後における補充学習

奈良市立都南中学校

研究主題

確かな学力を育む授業力の向上

- 授業公開、授業検討会の実施、生徒による授業評価の活用など、確かな学力を育む授業力の向上を目指した取組
- 個に応じたきめ細かな指導法確立のための、シラバスの作成及び活用、放課後学習会などの実施
- 新しい学習のスタイルとして、互いの顔が見える机の配置、学び合いの学習を実施
- 親和的な学習集団づくりのためのソーシャルスキルトレーニングの実施
- 「学習の手引き」「週の宿題一覧表」の活用による基本的な生活習慣、学習習慣の確立を目指した取組、保護者への啓発

奈良市立伏見中学校

研究主題

一人一人の学びを大切に
授業の創造
～学び合う・聴き合う関係を土台として～

- 授業改善を目指した年間15回の授業研究会の実施、研究組織の充実
- 4人を基本とする学習班による学び合いを取り入れ、話し合い、考え合う授業を実施
- 少人数授業、放課後学習等、生徒の「学び」を支援する指導体制の工夫
- 意識調査と学力の向上との関係を継続的に分析

曾爾村立曾爾中学校

研究主題

基礎学力の定着と活用力の向上を目指した取組
～へき地・小規模校の特長を生かして～

- 2学期制の導入による約30時間の授業時間の確保
- 全校学力向上合宿、サマースクールなどをはじめとする外部機関との連携、外部人材の活用を図った取組
- 「月6タイム」や「問題データベース」など学習習慣の定着に向けた取組
- 「マインド・マップ講演会」の実施